

■北区立 自然ふれあい情報館

■住 所：東京都北区十条仲原 4-2-1

■TEL：03-3908-0804

■施設概要：北区立清水坂公園内にある環境学習施設であり、北区における自然情報の収集・提供、人材育成の拠点として、平成 6 年 4 月に開館した。敷地内にはビクターセンターの他に自然観察園（470 m²のビオトープ。以下自然園と記す）が設置されている。

■発 注 元：東京都北区

■受 託 年：平成 15 年 4 月～

■職員人数：2 名以上／日（6 日／週）

●施設の主な環境

情報館と自然園がある清水坂公園は、東京都北区のほぼ中央に位置し、荒川下流域、武蔵野台地の崖線に面している。この崖線は、約 6000 年前の縄文海進により削られた地形で、海水が後退した後に現れたものである。自然園は、この地形を利用し、公園北端の崖線脇部分にとんぼ池と田んぼを造成している。



●主な業務内容

- ・一般来館者、団体利用者への対応
- ・学校授業の支援（出前授業）
- ・環境教室の企画・実施
- ・北区環境リーダー養成講座修了生への支援
- ・定例プログラムの実施
- ・ニュースレター「めだか」の発行（月 1 回）
- ・生物調査を月 2 回以上実施
- ・自然観察園の維持管理
- ・季節に合わせた展示物の作成
- ・地域との連携（米作り体験、環境展）

●利用の様子



団体対応



米作り体験



展示物の見学

●業務実績／令和 7 年度 チェックできる年報

- ・来館者 51,555 人（大人 21,931 人、子ども 29,624 人）
- ・北区環境リーダー養成講座：5 コース全 13 回実施 延べ 79 人
- ・自然教室：11 回 延べ 252 人
- ・養成講座修了生向け活動コーディネート：35 回 51 人
- ・定例プログラムの実施：自然園ガイド（438 回 2,263 人）
ミニガイドプログラム（3,249 回 6,866 人）
- ・学校団体、一般団体利用対応：80 団体、2,082 人
- ・インターン生や中学生の職場体験受入れ：7 団体、11 人

●令和7年度の主な活動

1. 定例プログラム

来館者が気軽に参加して自然に親しめる定例プログラムの1つとして、自然園をフィールドにした自然園ガイドを、1日4回、各回20分間で行っている。自然園で見られる昆虫類や鳥類、植物などさまざまな生きものの生態について紹介している。季節毎にテーマを変えるので、リピーターも多い。



自然園ガイド

2. 自然教室

1回につき、1時間30分から2時間、事前申込み制でじっくりと自然について学びたい人のためのプログラム。観察を通して自然に親しみ、自然への興味を育てることをねらいとして、自然ふれあい情報館や、隣接する自然園や清水坂公園、区内の緑地公園などのフィールドを活用して実施している。内容やテーマにより、子ども向け、親子向け、大人向け、一般向け（対象を限定しないもの）のように対象を変えて参加者を募集している。



自然教室「秋の自然遊びと生きもののさがし」

3. 北区環境リーダー養成講座の実施と修了生の支援

平成17年策定の北区環境基本計画では、区内に生息・生育する動植物を保全するとともに、多様な生物が生きてゆける環境を整えるために、緑や水辺の保存、創出に努め、自然に親しむなどの目標を掲げた。そこで、身近な自然のつながりを楽しく学ぶ体験を通じ、北区の自然を次世代へつなげる人を育てる目的の講座の実施を開始した。2025年度は、「実践を通して環境への理解と見識を広める」を目的に、王子駅周辺や荒川河川敷での野外観察や調査体験、エコベルデの施設横のビオトープ整備、ビオトープの紹介看板づくりなどを企画・実施した。また、修了生活動では、講座で学んだ知識・スキルの活用と向上を目的に、生物調査と解説案内活動、親子を対象としたイベント補助活動など、学びを伝える・広める場を設けた。



スタンダードコースA
自然と歴史編・春での様子



フォローアップコース
環境づくり・自然教育編での様子